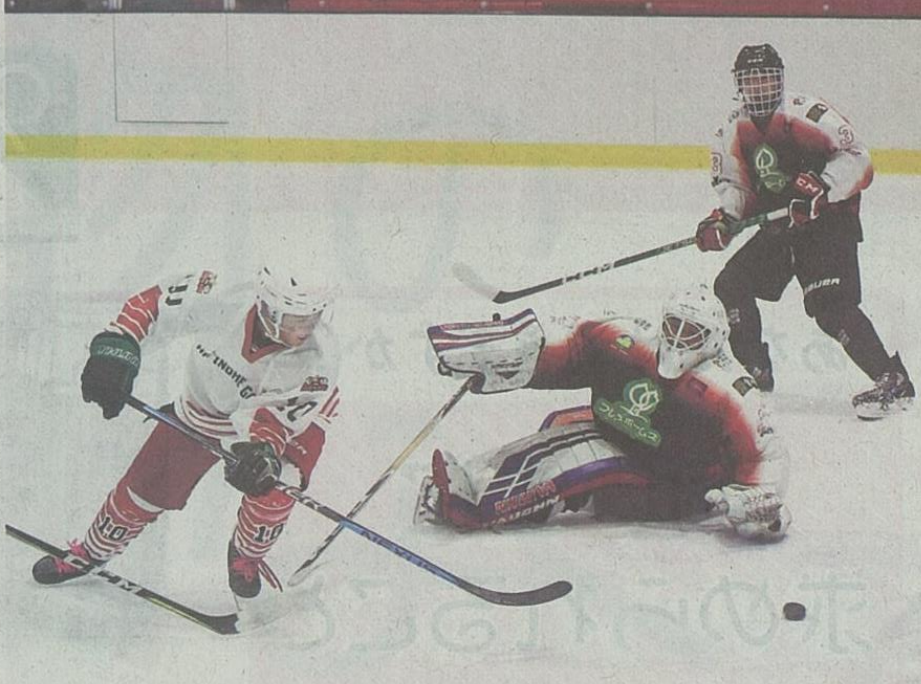


【八戸クラブー八学大】第2ピリオド6分54秒、八学大は工藤聖矢(左)が決め、6-1とする。テクノルアイスパーク八戸



# 八学大 11得点快勝 本社杯実業団 | H開幕

第59回  
デーリー東北新聞社杯  
八戸市実業団  
アイス  
ホッケー

アイスホッケーのデーリー東北新聞社杯第59回八戸市実業団リーグ戦が19日、テクノルアイスパーク八戸で開幕した。来月13日まで6チームが総当たり戦で頂点を争う。初日は八学大が第2ピリオド(P)に6得点の猛攻を見せ、11-2で八戸クラブに快勝した。

八学大は第1P 2分40秒にフィールド・マクスミリアン・琥珀のゴールで先制。一度は同点に追い付かれたが、直後にパワープレー(数的優位)の状況で工藤聖矢のゴールで勝ち越した。その後もバックをうまく回し、11点を奪って突き放した。八戸クラブは守備から攻撃に切り替える際のパスがつながりを欠き、反撃の糸口をつかめなかった。

## 海外帰りの2人が躍動

○：白星スタートを切った八学大は、海外でのプレー経験を経て今季から加入した工藤聖矢と川岸丈が躍動した。2人の個人技が光り、昨年は順位が上がった相手に快勝。戦力の充実ぶりをうかがわせた。

第1ピリオド(P)に先制後、隙を突かれて同点とされたが、素早いパス回しから工藤が決めて再びリー

信金の不戦勝が決定した。試合は実施しない。(磯野雄太郎、桑田友人)

▽リーグ戦第1日  
八学大 11-2 八戸クラブ (1勝) 6-0 プ  
2-1 (1敗)  
▽得点：フィールド2、工藤3、川岸3、米田2、内藤(学) 番澤、松橋(学)  
▽補点：川岸2、林、北村、工藤(学) 前田、番澤、長畑(学)

ド。続けて川岸が混戦の中で押し込み、3点目を奪った。第2Pは工藤がキーパーをかわして決めるなど一方的な展開に。終わってみれば、2人ともハットトリックを記録した。

「初戦で3点決められて良かった」と胸をなで下ろした工藤。ただ、「より強いチームに勝つには、もっとパスをつないでいかなければ」とも話し、次戦は自身の強みのゲームメイク力を発揮することを誓った。